新宿区立指定児童館の団体利用に関する要綱

平成24年6月22日付24新子総児第469号部長決定

(目的)

第1条 この要綱は、新宿区立子育て支援施設の設置及び管理に関する条例（平成22年10月14日新宿区条例第46号。以下「条例」という。）第13条に定める児童館（以下「館」という。）の団体利用について必要な事項を定め児童の健全育成に資することを目的とする。

(利用日及び利用時間)

第2条 利用日及び利用時間は、次のとおりとする。

- (1) 利用日 年末年始を除く毎日
 - (2) 利用時間 条例第4条ただし書きに基づき、午後6時30分から午後10時まで
- 2 指定管理者が必要と認めたときは、区長の承認を受けて前項に規定する利用日及び利用時間を変更することができる。

(利用できる施設及び設備)

第3条 館で団体利用できる施設は、指定管理者が指定する。

- 2 設備及び器具は、指定管理者が指定する。

(利用資格)

第4条 団体利用をすることができる団体は、新宿区内に居住し、原則として5名以上で利用する次の団体とする。

- (1) 当該館学童クラブ父母会及び新宿区学童保育連絡協議会
- (2) その他指定管理者が地域児童の福祉の向上に資すると認めた団体

(利用の申請等)

第5条 利用の申請を行おうとする団体（以下「利用者」という。）は、新宿区立指定児童館団体利用登録申請書（第1号様式）、により、指定管理者に登録の申請をし、あらかじめその承認を受けなければならない。

- 2 前項の承認を受けた利用者に係る利用申請は、利用日の属する月の前月から利用日の3日前までの、平日午前9時から午後6時において、新宿区立指定児童館団体利用申請書（第2号様式）により行うものとする。

(利用の承認等)

第6条 指定管理者は、前条第1項の承認を行ったときは、新宿区立指定児童館団体利用登録承認書（第3号様式）を交付するものとする。

- 2 指定管理者は、前条第2項の承認をしたときは、新宿区立指定児童館団体利用承認書（第4号様式）を交付するものとする。
- 3 指定管理者は、利用承認に際し管理に必要な条件を付することができる。

(利用の不承認等)

第7条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認めた時は、団体利用登録および団体利用承認を行わないことができる。

- (1) 秩序を乱す恐れがある時。
- (2) 館の管理上支障がある時。
- (3) 営利、宗教又は政治活動を行う時。
- (4) 前1から3号に掲げるもののほか、指定管理者が不相当と認めるとき。

- 2 指定管理者は、第5条第1項の承認を与えなかったときは、新宿区立指定児童館団体利用登録不承認書（第5号様式）を交付するものとする。

3 指定管理者は、第5条第2項の承認を与えなかったときは、新宿区立指定児童館団体利用不承認書（第6号様式）を交付するものとする。

（利用承認の取り消し）

第8条 第5条第2項により申請した内容を取り消す際は、新宿区立指定児童館団体利用取消申請書（第7号様式）に団体利用承認書を添えて行うものとする。

2 指定管理者は、前項の申請に対し承認を行ったときは、新宿区立指定児童館団体利用取消承認書（第8号様式）を交付するものとする。

（使用料）

第9条 館の使用料は、無料とする。

（原状回復の義務）

第10条 館を利用したものは、利用を終了したときに、直ちにこれを現状に回復しなければならない。

第8条の規定により利用の承認を取り消され、又は利用を停止されたときも、また、同様とする。

（損害賠償の義務）

第11条 利用者がその責めに帰すべき理由により、建物又は設備等を滅失し、又はき損したときは、指定管理者が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、指定管理者がやむを得ないと認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

（利用者の禁止行為）

第12条 利用者は、館において次の各号に該当することをしてはならない。

- (1) 秩序及び風紀を乱すおそれのあること。
- (2) 営利を目的とする行為をすること。
- (3) 特定の政党又は宗教の利害に関する行為をすること。
- (4) 食事、飲酒、喫煙をすること。
- (5) 楽器その他のものを使用し、他の利用者又は近隣の迷惑となる行為をすること。
- (6) 前各号のほか、館の管理運営に支障のある行為をすること。

（利用権の譲渡禁止）

第13条 利用者は、利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（委任）

第14条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。